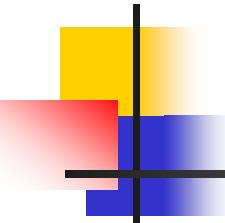


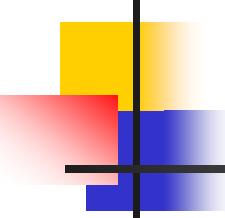
# 平成21年度環境保全活動 報告書

大津電機工業株式会社  
滋賀地区



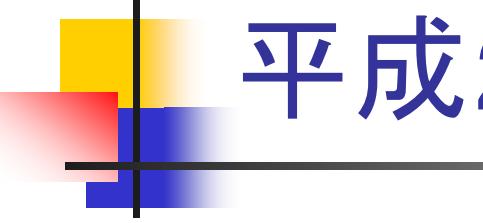
# 概要

- 商号 大津電機工業株式会社
- 創立 昭和32年8月30日
- 役員 代表取締役社長 北村 太志
- 主要事業内容
  - 電着塗装(電気・自動車、機械部品)
  - 大型建材塗装
  - 静電塗装、粉体塗装、
  - 水圧転写塗装



## 環境理念

- 大津電機工業株式会社滋賀地区は  
自然に恵まれた美しい琵琶湖の西岸で  
電気・自動車及び建築部材の表面処理を  
事業とし、立地条件及びその事業活動から  
自然環境・地域社会との調和を図り、  
地球環境の保全につとめ、豊かな社会と  
環境の実現に貢献します。



# 平成21年度主要活動と成果

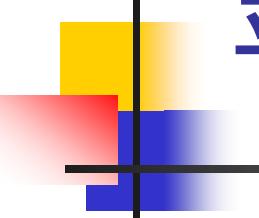
- ・エネルギー・資源の節約と環境保全を目的とした活動

- ①地球温暖化防止(CO<sub>2</sub>排出量の削減)

- 塗装工程の休止、集約化による生産効率の改善や乾燥炉、燃焼装置の適切な条件設定と管理を行うことで、電力、ガス使用量の削減を行った。その結果、CO<sub>2</sub>排出量は対2005年度比で31%減少した。

- ②資源の節約

- 塗装工程の集約化、不良率の低減、塗装条件の適正管理やシンナー、塗料の再利用を進め、2005年度比で溶剤・塗料使用量を47%削減した。梱包資材についてはダンボール、PPバンドの再利用などを進め、2005年度比で40%削減を達成した。



# 平成21年度主要活動と成果

## ③資源循環

プラスチック廃棄物量を削減するため、用紙、PPバンドのリサイクル、分別排出の徹底、梱包資材再利用を推進し、2005年度比で52%削減した。塗装工程の休止効果が大きい。なお、同廃棄物は全量RPFとしてサーマルリサイクルされている。

## ④環境負荷の低減

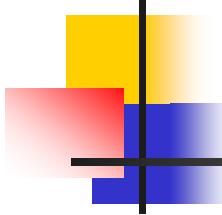
PRTR対象物質の使用量削減を目的として、シンナー、塗料の再利用を実施。再生シンナー使用比率は36%であった。

### ・情報公開と地域社会貢献活動

①排水、騒音、振動、地下水の定期的分析②琵琶湖一斉清掃など地域活動に積極的に参加③有害物質管理：過去の有害物質使用履歴を調査、報告

### ・安全操業の確保とクリーン活動

①全事業所でのゼロ災活動、②クリーン活動を実施。



# 平成22年度活動計画

- エネルギー資源の節約と環境保全を目的とした活動(3年計画の2年目)
  - ①地球温暖化防止、CO<sub>2</sub>排出量の削減
  - ②資源の節約、塗料・溶剤使用量、梱包資材使用量の削減
  - ③資源循環、プラスチック廃棄物の削減
  - ④環境負荷の低減、PRTR対象化学物質の排出量削減
- 情報公開と地域社会貢献
  - 定期的な排水、騒音、振動、地下水測定を行う。
  - 積極的な地域住民活動への参加を行う。
- グリーンプロダクトの開発とグリーン調達
  - 有害物質を含む塗料、溶剤の使用量削減と主要購入品のグリーン調達を図る。
- 安全操業の確保とクリーン活動
  - 全事業所、工場のゼロ災害を達成する。